安土桃山時代

名前

問1　1588年に出された「諸国の百姓が刀、脇指（わきざし）、弓、やり、鉄砲、そのほかの武具を持つことをかたく禁止する」という法令に関連して、この政策の名称と実施した人物の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2022年 岩手県公立入試 類似）

1. 豊臣秀吉による刀狩
2. 足利義満による検地
3. 徳川家康による武家諸法度
4. 織田信長による楽市・楽座

問2　16世紀後半に鉄砲が伝来し、合戦で組織的に使用されるようになったことによる、社会や文化への影響を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2019年 徳島県公立入試 類似）

1. 鉄砲の製造に大量の木材が必要となったため、森林資源を守る目的で南蛮貿易が制限され、刀や槍による戦術への回帰が起こった。
2. 鉄砲の普及により武士一人ひとりの一騎打ちが再び重要視されるようになり、険しい山の上に築かれた山城が各地で増設された。
3. 鉄砲の導入によって戦いが短期間で終わるようになったため、城を築く必要がなくなり、各地の武士は農村へ戻って農業に専念した。
4. 鉄砲の強力な殺傷能力から身を守るため、城の構造が石垣を多用する堅固なものへと変化し、同時に南蛮貿易を通じた技術や物資の交流も活発化した。

問3　日本最大の湖である琵琶湖の東岸に位置し、現在の滋賀県にあたる地域について述べた文として正しいものはどれですか。ここは、織田信長が天下統一の拠点として巨大な城を築いた場所として知られています。（2021年 大分県公立入試 類似）

1. 京都
2. 安土
3. 堺
4. 伏見

問4　16世紀のヨーロッパでは、ローマ・カトリック教会の腐敗を批判し、信仰のあり方を問い直す大きな運動が起こりました。ドイツのルターが免罪符（贖宥状）の販売を批判したことから始まったこの運動の内容と影響について説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）

1. ルターが聖書を信仰の唯一のよりどころとするよう説き、この動きはやがてプロテスタントと呼ばれる新教の誕生につながった。
2. カトリック教会の権威を高めるために、教皇の呼びかけで聖地エルサレムを奪還するための軍隊が派遣された。
3. ルネサンスの精神に基づき、キリスト教の教えを一切否定して、科学と理性のみを信じる世俗的な社会が形成された。
4. フランスにおいて、市民が絶対王政を倒して人権宣言を発表し、キリスト教を国教から除外する政治改革が行われた。

問5　織田信長が安土城下などで実施した「楽市・楽座」と呼ばれる政策の目的として、当時の経済状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2019年 神奈川県公立入試 類似）

1. キリスト教の布教を全面的に禁止し、寺院や神社の勢力を強めることで、商人たちから効率的に税を徴収すること。
2. 農村の余った労働力を城下町に集め、公共事業に従事させることで、戦乱によって荒廃したインフラを復旧させること。
3. 鉄砲などの武器の製造を幕府の許可制とし、特定の武器商人にのみ特権を与えることで、兵力を安定的に確保すること。
4. 特定の商人が結成した「座」による販売の独占を否定し、関所を廃止して自由な取引を認めることで、城下町の商業を活性化させること。

問6　14世紀から16世紀にかけて、イタリアなどのヨーロッパ各地で展開された「ルネサンス」と呼ばれる文化運動の特徴を説明したものとして、最も適切なものを選んでください。（2024年 三重県公立入試 類似）

1. ローマ・カトリック教会の権威を否定し、聖書のみを信仰のよりどころとして個人の救済を強調した。
2. 十字軍の遠征の失敗を受けて、イスラム教の教義を取り入れることでキリスト教の教えを再構成しようとした。
3. 古代ギリシャ・ローマの文化を理想とし、キリスト教の枠にとらわれない自由な人間性を追求しようとした。
4. 絶対王政のもとで、国王の権力を正当化するために、豪華で装飾的な芸術や大規模な建築を推進した。

問7　1582年の本能寺の変以降、豊臣秀吉が全国を統一するまでの歴史的な流れを整理した記録において、1585年以降の出来事の説明として正しいものはどれですか。（2024年 島根県公立入試 類似）

1. 1585年に征夷大将軍に就任し、その直後に北条氏を滅ぼして関東を制圧した勢いで、1590年までに四国と九州の全域を占領した。
2. 1582年の直後に関白となり、まず関東の諸大名を服従させてから、1585年に関西地方の平定を開始し、1590年に九州を最後に統一した。
3. 1585年に関白に就任した後、天皇の権威を背景に四国や九州、そして関東の北条氏を平定し、1590年に奥州の大名までを従わせて統一を完成させた。
4. 1585年に太政大臣となり、京都に聚楽第を築いて天皇を招いた後、翌年の1586年には既に東北地方の奥州までを含む全国統一を完了させていた。

問8　桃山文化が、それまでの時代の文化と比較して「豪華」で「壮大」な特色を持つようになった歴史的な背景として、最も適切な説明はどれか。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 天下統一を目前にした戦国大名の権威誇示や、海外貿易で富を蓄えた豪商の経済力が結びついたため。
2. 幕府による厳しい統制下で、武士の嗜みとして儒教的な道徳観に基づいた質実剛健な様式が強制されたため。
3. 長引く戦乱による社会不安から、人々が救いを求めて極楽浄土を夢想し、阿弥陀堂などの宗教建築に私財を投じたため。
4. 公家が政治の実権を握り、大陸から伝来した最新の仏教美術を大規模な寺院建立に取り入れたため。

問9　1587年、九州平定を終えた豊臣秀吉は、キリスト教の宣教師に対して国外退去を命じる「バテレン追放令」を出しました。この政策がとられた背景と、その後の実態について述べた文として最も適切なものはどれですか。（2026年 神奈川県公立入試 類似）

1. キリスト教の拡大が自身の支配の妨げになると判断して命じたが、南蛮貿易の利益は確保したかったため、実際の追放は不徹底に終わった。
2. 宣教師から得られる新しい技術や文化を高く評価したため、キリスト教を保護し、南蛮貿易をよりいっそう促進する目的で出された。
3. 農民の武装を解除する政策と同時に実施され、キリスト教徒による一揆を完全に封じ込めることで、兵農分離の体制を完成させた。
4. オランダを除くすべての外国船の来航を禁止する厳格な体制を整え、宣教師だけでなく外国商人もしすべて国外へ追放した。

問10　大航海時代において、ポルトガルの航海者バスコ・ダ・ガマがアフリカ大陸の南端を回ってインドへ到達した航路を示す資料があります。この航海によって、ヨーロッパがアジアから直接輸入しようとした、食肉の保存や調味料として当時非常に価値が高かった品物はどれか、次から選びなさい。（2021年 山口県公立入試 類似）

1. キリスト教の教典
2. 胡椒などの香辛料
3. 中国産の絹織物
4. 日本などで産出された銀

問11　16世紀にフランシスコ・ザビエルらによって創設され、宗教改革に対抗して日本や世界各地でカトリックの布教活動を積極的に行った修道会の名称として、正しいものを選択してください。（2017年 山口県公立入試 類似）

1. プロテスタント
2. フランシスコ会
3. 浄土真宗
4. イエズス会

答え合わせ・解説

問1	答え 1 豊臣秀吉による刀狩	豊臣秀吉は、全国の百姓から武器を没収する「刀狩（刀狩令）」を行いました。この法令は、百姓が武器を持って一揆を起こすことを防ぐとともに、農業に専念させることを目的としていました。これにより、武士と百姓の身分を明確に区別する「兵農分離」が進むこととなりました。
問2	答え 4 鉄砲の強力な殺傷能力から身を守るため、城の構造が石垣を多用する堅固なものへと変化し、同時に南蛮貿易を通じた技術や物資の交流も活発化した。	鉄砲の普及は単なる武器の変化に留まらず、防衛拠点である城の形を山城から石垣を持つ平山城や平城へと進化させました。また、鉄砲の弾丸の原料となる鉛や火薬の原料である硝石などを確保するため、南蛮貿易を通じた海外とのつながりも密接になり、当時の社会構造全体に大きな影響を与えました。
問3	答え 2 安土	琵琶湖の東岸（現在の滋賀県近江八幡市付近）には、織田信長によって安土城が築かれました。この地は北陸や東海、近畿を結ぶ交通の要衝であり、信長はここを拠点として天下統一を推し進めました。選択肢にある堺は大阪府の港町、伏見は京都市南部の城下町です。
問4	答え 1 ルターが聖書を信仰の唯一のよりどころとするよう説き、この動きはやがてプロテスタントと呼ばれる新教の誕生につながった。	16世紀、ドイツのルターは、教会が資金集めのために販売していた「免罪符（贖宥状）」を批判し、人間が救われるのは教会の儀式ではなく聖書に記された神の言葉を信じることのみであると主張しました。これが宗教改革の始まりであり、従来の旧教（カトリック）に対して新教（プロテスタント）が成立するきっかけとなりました。
問5	答え 4 特定の商人が結成した「座」による販売の独占を否定し、関所を廃止して自由な取引を認めることで、城下町の商業を活性化させること。	織田信長は、中世以来の特権団体であった「座」が持つ販売の独占権を否定しました。さらに、領地内の関所を廃止して物流をスムーズにすることで、誰でも自由に商売ができる環境を整えました。これにより、自分の本拠地である城下町に多くの物資や商人を集め、経済力を高めることを目指しました。
問6	答え 3 古代ギリシャ・ローマの文化を理想とし、キリスト教の枠にとらわれない自由な人間性を追求しようとした。	ルネサンスは「文芸復興」とも訳され、中世の神中心の考え方から、人間本来の姿を肯定しようとする「人間中心」の精神（ヒューマニズム）を特徴としています。その手本となったのが、キリスト教が普及する前の古代ギリシャやローマの文化でした。
問7	答え 3 1585年に関白に就任した後、天皇の権威を背景に四国や九州、そして関東の北条氏を平定し、1590年に奥州の大名までを従わせて統一を完成させた。	秀吉は1582年の本能寺の変の後、織田家内での地位を確立し、1585年に関白に就任しました。この地位を利用して四国（長宗我部氏）や九州（島津氏）を順次平定し、1590年に関東の北条氏を小田原攻めで滅ぼし、同年に東北（奥州）の諸大名も服従させたことで、全国統一を達成しました。この過程で関白という立場が、大名たちに服従を迫るための強力な外交手段となりました。
問8	答え 1 天下統一を目前にした戦国大名の権威誇示や、海外貿易で富を蓄えた豪商の経済力が結びついたため。	織田信長や豊臣秀吉による天下統一の動きの中で、武士たちは自らの武力や権威を視覚的に示す必要がありました。また、堺や博多といった都市の豪商たちが政治・経済の両面で武将と深く関わり、その莫大な富が芸術活動の資金源となりました。このような政治的・経済的な上昇志向が、従来の伝統的な美意識を超えた、規模が大きく色彩豊かな文化を生む原動力となりました。
問9	答え 1 キリスト教の拡大が自身の支配の妨げになると判断して命じたが、南蛮貿易の利益は確保したかったため、実際の追放は不徹底に終わった。	豊臣秀吉は、九州平定の際にキリシタン大名が宣教師に土地を寄進している実態などを知り、キリスト教の結束力が自身の全国統一や支配の障壁になると危惧しました。一方で、ポルトガルやスペインとの「南蛮貿易」によって得られる経済的・軍事的利益（鉄砲の原料である硝石の輸入や銀の輸出など）は継続したいという意向があったため、貿易を優先して宣教師の活動を黙認する形となり、この時点での追放令は徹底されませんでした。この「宗教への警戒」と「貿易の重視」という矛盾が、初期の外交政策の特徴です。
問10	答え 2 胡椒などの香辛料	当時のヨーロッパでは、肉食文化の中で防腐剤や調味料として欠かせない香辛料（特に胡椒）の需要が非常に高まっていました。しかし、陸路や地中海経由の貿易では価格が高騰していたため、海路で直接インドなどの産地へ向かい、安く大量に手に入れることが航海の主要な目的となっていました。絹織物や銀も重要な交易品ですが、この時期の航路開拓の最大の動機は香辛料貿易の利権獲得にありました。
問11	答え 4 イエズス会	ヨーロッパで始まった宗教改革に対し、カトリック教会が勢力を立て直そうとした「対抗宗教改革」の中で設立された組織です。軍隊のような厳格な規律を持ち、アジアや中南米など海外への布教に力を入れました。日本では1549年に鹿児島に上陸したザビエルによって、その活動が本格化しました。